6月11日(水)

制度の実施は、大変困難で

しい現状での市独自の褒賞 ることからも、財政的に厳

あると考えている。

が生じるおそれがある。 調整機能や水路機能に障害 陥没や崩壊が起こり、洪水 このままだと農地や農道の

て優先順位の高い地区から

調査を行い、

地元と協議し

で対応したい。今後、地区 営経営体育成基盤整備事業 要件に合わない水路は、県 以上などの採択要件がある を行うが、受益面積が百谷 機能保全対策事業で再整備

県後期高齢者広域連合であ

寿医療制度の保険者は佐賀

沈下し、舗装に生じた亀裂

年々大きくなっている

のり面崩落により道路が

古賀

種文

少ない、

県営クリーク防災

改良事業よりも地元負担が その対策として、 護岸補修を行う必要がある 幹線的水路はなるべく早く

他の土地

施策が求められ、 病気等の予防に重点を置く

、また、長

の長寿医療制度施行に伴い した経緯がある。四月から ŋ

平成十九年度で廃止を

対策について幹線用排水路の

て

重症化につながることもあ

な方の通院を抑止し、

結果、

いたが、

実際、医療が必要

暴力団を排除することにつ

への対応策/市政全般から ◆その他◆不登校児童生徒

早急な対策を打つべきでは、 賀市全体の問題でもあり、

り組みたい

事業主体の県と協議して取

の比率は全職業平均の約三

では、

教師の健康を守る環

(労働科学研究所調査)

のり落ちが生じた

◆その他◆農業政策につい

て

康優良家庭の表彰を行って 険加入世帯を対象とした健

区問題について外環状線白石原地

どのような対応をとってい

を行い、今後佐賀市として

くつもりか。

外環状線では唯一未整備

常に危険な路線であると認 狭小で、交通量も多く、 出

弘展

は、歩道もなく道路幅員も

非

答弁 この路線について

が、 していなかったのか。 場の建設が計画されてい 歳入歳出決算について川副町下水道特別会計 業者との契約は、 合併前に下水処理 まだ

はしていない。 委託は打ち切った。 が廃止となり、 者と技術支援の委託契約を 伴う専門的知識がなく、 (答弁) 処理場建設の契約 していたが、 川副町には、 下水処理場計 佐賀市との合 処理場建設に 。ただ、当時 技術支援の 業

約二千

八百部の作成、

D V

歳入歳出決算について東与賀町一般会計 ||)住宅使用料の未収

以上を占めている方が一十万円だが、滞納額の半 (答弁) 額の状況は。 住宅明け渡し等の提 未収額は約二百八

誤納があった理由は 訴手続を進めて (質問)住宅管理諸費で過 いる。

からの指摘で判明した。 歳入歳出決算について久保田町一般会計 家賃収入三名分

部落解放同盟関係

記念石碑の建立、 記念事業の詳細は あり、非常に問題である。金と比べるとかなり高額で (意見) 他の団体への補助 (答弁) 一世帯、五人である 構成員は何世帯、何人か。の補助金を支出しているが の運動団体に約百十五万円 (答弁)タオルの全戸配付、 町制施行四十周年 記念冊子

(質問) これまでも十年ご D百二十枚の作成

のか とに記念事業を行ってきた

のときは、こうした大掛か (答弁) 町制施行三十周年 た問題について 三町の一般会計に共通し りな事業は行っていな

た理由は 併により必要となった支出 があったためである。 突発的な支出や合

について、 慎重に運用すべきである。 によるものとなっており 得ない事情や突発的な事情 からの支出は、 、監査委員の意見)予備費 、認定すべきもの米)すべての議案 真にやむを

쯾 Æ

山本 義昭

6

確保について 6月10日火



り替え、スペースの貸し付 可を出し使用料収入を得て けを行い、公平性・透明性 いる。今後は公募入札に切 自販機は、団体等に使用許 現在、市の各施設にある

問)予備費充用が多かっ

設置している自動販売機は と考えるが。 市の公共施設内に

されているため設置を許可 イベントの運営資金に充当 自動販売機手数料を団体や したなどそれぞれ事情があ

市政繁栄に

参画を推進していく。 性の参画率の目標を定め、 方を生かしていくため、 会には、男女の多様な考え 場である各種審議会や委員 よって市の政策方針決定の とっては大きな要素である。 男女共同参画社会の形成に る機会を確保することは、 決定の場に共同して参画す を掲げている。男女が政策

したい。 公募による設置ができると 導入できるとしたらいつご る ころについては導入を検討 ろになるのかなど調査し、 いて可能な部分があるのか、 る一般競争入札の導入につ 販売機の設置者を公募によ ことが必要。その中で自動 過など設置状況を把握する まず、

の確保と増収を見込むべき

改革について クルの推進について/行政 ◆その他◆携帯電話リサイ

聞きたい」 員の参画促進を市政繁栄に女性委 あり、市が率先して取り組 女性の参画促進が最重要で は、政策方針決定過程への 不可欠である。 共同参画社会の実現が必要 きる社会実現の中で、男女 地域で安心して生活がで

庁舎内の自動販売機

む姿勢を見せるべきである

本年四月一日に佐

を

業は/地域活性化に支援策

大を/市庁公用車の広告事 ◆その他◆特産品の販路拡

設置に至っ た経

そ

女・男フォーラム2008

参画できるようにすること て政策や重要な方針の場に が社会の対等な構成員とし の基本理念の一つに、男女 る条例を施行しており、 賀市男女共同参画を推進す と考えるが、どうか。

一年間病院や医院にかから

で頂けるのではないか。 ら、何らかの褒賞制度が考 れば、大いに称える意味か ずにすんだということであ やりがいにつながり、 えられないか。 生きがいや 喜ん

な制度として、 以前、 国民健康保 市では同様

齢者の生きがいを

配り健康増進に努めた結果 高齢者が自ら健康に気を

のり面崩壊状況

り組みのマニュアルを。 ために各学校へ具体的な取

総括責任者である

よう考えていきたい。 るということを入れられる

◆その他◆教職員評価育成

進んでいない。

整備促進の

体・精神面で健康で、

V

仕事ができるように努力す

度から施行されたが整備は 員安全衛生管理規則が本年 である。佐賀市では学校職

校があるという課題もある 横になれる休養室がない学 くれているところもあり、 境の整備という面で少しお

マニュアルに、教師が身

会の周知・活用を学校職員衛生委員

井上

健康不調を訴える教職員 雅子

をつくっていきたい。学校 すく整理して、 則よりももう少しわかりや らよいかということを、 どういうことに取り組んだ 各学校に設置する委員会が 佐賀市教育委員会において

マニュアル

規

検討委員会について 面談/めざす子ども像分析 システムとキャリアアップ





生を制御できればノリ養殖 クトンの発生を制御できる ができると考える。 プラン への被害を少なくすること るのか②プランクトンの発 ている。下水道の放流水が ノリ豊作へ与える影響はあ

可能性は。

引き出す大きな要因と考え

転を行い、ノリのうま味を の硝化を抑える硝化抑制運 の上、平成十九年度からノ ターではノリ生産者と協議 が生産される冬場に下水 水道浄化セン



は困難。 管理でコントロールするの たがる広い水域を持ってお は不明②有明海は各県にま 生産への影響がどれほどか 多く含む処理水を放流。 れ込む水のごく一部でノリ かしその水量は有明海に流 られるアンモニア態窒素を 下水道処理施設の運転

問題について ◆その他◆クリ ークの汚染

を確認してきた。その中で

できるように努めたい。 と一体となって事業着手が との連絡調整を行い、地元 まえた中で、佐賀県と地元 り、協議した内容を十分踏 等の組織づくりも重要であ る合意形成が図れる協議会 提出や、地元関係者から成 佐賀市からの整備要望書の ◆その他◆業務委託の内容

会職員の人件費について について/公民館運営協議

受け、佐賀県と佐賀市が、

路整備事業の流れの説明を 識しており、佐賀県から道

お互いの立場で何が必要か

佐賀県側とどのような協議 問題解決に向け、これまで での対応策は。また、この 険区域の現状認識とこれま の状態となっているこの危

事業について

①ノリ養殖は豊作が続い

0

ŋ

特にトイレについては

も必要性は十分認識してお トイレや水飲み場について この広場は平成十九年度

認識を持っている。また、 等の改良が必要であるとの るため、市としても土盛り それでも、まだ不十分であ

副島義和

は有効活用せよ

ジュール及び懸案事項を確

くないか)



章司

医療計画の影響は⑥検討委 意見の公聴と今後の予定は 員会の規模、構成は⑦市民 点構想の内容は⑤県の保健 県医師会が検討している拠 市の基本計画の決め方は④ の経営戦略会議の内容は③ 遅れているか②十九年度内 ①県病院跡地対策はなぜ

ていたため②全体スケ の動きがあり、動向を探っ ①市の他に幾つか

したい。 ◆その他◆佐賀市のPR政

パブリックコメントを実施 元代表者を想定している⑦ の医療関係者、有識者、 ンバーは佐賀県、 ⑥規模は十名程度、構成メ 参入が難しい状況になった 床数が明記されており、 が議論されている⑤基準病 医療福祉拠点施設のあり方 部検討委員会に諮る④保健 方をまとめ、設置予定の外 図った③市の基本的な考え 認し、庁内の意思統一を 内への医療機関の新規 医師会等 地 佐

りたい③今後、 な限り組織のスリム化を図 後、業務の見直しなど可能 終目標の百八十五人減に対 企業職員除く)は昨年より 員総数(技能労務職と病院 んでいるか。 二百二十二人増の千四百九 -九人②合併前の時点で最 約六六%の達成率。今 ①三町合併し、 見直 職

①合併により、

職員数は

堤

麦

公営企業部門の改善は進ん 況と、この見直し方針は③ ②定員適正化計画の進捗状 どのように推移しているか

善が遅れているのでは④ でいるが、一般行政職の改

> 策について(取り組みが弱 現段階での数値目標は困難 定した確保や価格を可能と 売業者から食材を納入して 注文を取りまとめ、加盟小 菜使用量は約一○%。多く 米粉パンの普及は米粉と小 する納入法の確立が必要で いる。まずは地場産品の安 学校給食納入組合等が

米粉パンの普及を地産地消の推進と



煛

の補助を含めた支援策は。 校給食での導入や製粉機へ として米粉パンの普及、学 要拡大や小麦粉の代替原料 学校給食での地元産品使用 の産地として地元産米の需 を設定する考えは。また米 について市独自の数値目標 地産地消の推進のため

学校給食の市産野

制佐度質に市

つの

い人
て事

事評価実施要領の改善は進

状況は 用策は/本庁公用車の不足 施等の動向を踏まえ、適切 公務員の人事評価制度の実 国会で審議されている地方 点等を研究している。また、 討をしていきたい④現在、 ループ橋開通に伴う観光活 な対応を行っていきたい ◆その他◆三瀬トンネル 人事評価制度が抱える問題 一般行政部門も含めた検

> 高価な米粉 食材高騰の折、

> 長崎ルートへの市長の認識 制度実施後の実態/新幹線 ◆その他◆後期高齢者医療 事例等を研究し検討したい 国・県制度を見据え、先進 的に現状では難しいが、 難。製粉機への補助も財政 食費での米粉パン導入は困 、公共施設貸出の市の対応 限られた給



米粉パン

8

6月12日 (木)

策の模索に努めたい。

◆その他◆子どもたちの

ム依存について

用微細製粉機の課題がある

麦との価格差、

プの住民周知は 下水道等エリアマッ



であったか。 や意見はどのようなもの た説明会での住民の反応 に見直し地区を対象とし 討会議での懸案事項並び や学識経験者を入れた検 等エリアマップ基本構想 議会に提出された「下水道 (案)」について、市民代表 昨年十二月、議員全員協 合

検討会議では、

重田 音彦

築 について ので

みは。 必要だと思うが市の取り組 物がある。 それを利活用し それぞれに特有の農林水産 つになった。山、平野、 から海まで嘉瀬川流域が一 たバイオマスタウン構想が 佐賀市は今回の合併で山 海

スとして考えられる資源は、 本市で、 バイオマ

る。今後さらに住民説明会 おむね好意的だと感じてい 画の方向性に対しては、 不満との意見があった。 る、公共下水道でないのは 浄化槽では水環境が悪化す のはありがたい、合併処理 併処理浄化槽を利用できる 成、個別処理区で既存の合 化槽の建設・維持管理に賛 備の希望、市の合併処理浄 会では、生活排水の早期整 の附帯意見があった。説明 市の主導的な役割が必要と 併処理浄化槽の維持管理に

お

生ごみ、 で、 のバイオディーゼル燃料化 用、家庭から出る廃食用油 から発生した消化ガスの利 での取り組みは、 がある。これまでの佐賀市 また生活する際に発生する 際に発生する製材くずなど、 らの排せつ物、北部山間地 平野部で、稲わらや家畜か 原木を木材に加工する 下水道の汚泥など 下水汚泥

> ろである。 定の準備を進めているとこ バイオマスタウン構想の策 資源を有効に活用するため、 がある。また、 バイオマス

票所について 市のスタンスは/選挙の投 ついて/イベントに対する ◆その他◆工業団地整備に

プランの策定を公共交通マスター

総

今年度中には新たな組織を などの関係機関と調整

立ち上げたい。



田中喜久子

網の確立は急務。地域の実 らバスを軸とした公共交通 討会などを設置し、意見集 利用促進会議やビジョン検 情やまちづくり等を踏まえ 高齢化やCO2削減等か

> 決めて取り組み市の交通マ る場合は、 数の減少、 スタープラン策定をすべき。 約や多角的な検討を期限を

> > 運輸支局、

バス事業者、

間委託について

対策について/学校給食民 ◆その他◆光化学スモッグ

利用者の代表も加えて警察 人口問題の進捗にあわせ、 合政策課で取り組んでいる べきかまず検討すべき。 減少、高齢化にどう対処す

元 の 野 菜 を!

げの改良を行ってもらった。路及び真砂土によるかさ上

公 園 に つ い て石井樋右岸多目的



討を 栄養士のメニュー作成につ 農家所得の安定に繋がり、 と契約栽培することにより 食材を地元佐賀の園芸農家 いても容易になる。是非検 施される予定である。その すべての中学校で給食が実 平成二十二年頃を目途に

農、の絆づくりプロジェク め、県の事業である「食と ト」の同プロジェクト地区 地産地消推進のた

境用水の今後の計画) ルベーラー導入指導及び環

広場の周囲に素掘りの排水

ては、国土交通省武雄河川

グラウンドについ

◆その他◆環境問題(ロ したいと考えている。

で早期に対応すべきでは。 あれば、改良・新設計画等 る。市が管理しているので は雨で水が溜まる状態であ 水飲み場もなくグラウンド を完了した。しかしトイレ ラウンド・駐車場等の整備 末、国土交通省が芝・土グ

> ずは仮設トイレを早く設置 利用者の利便性を考え、 をしているところであるが 武雄河川事務所と占用協議

ま

学校給食へ供給する体制を でなく市街地を含めた人口 通政策を検討していく必要 学校栄養士、流通業者、 協議するために、県、 推進協議会で、地元産品を がある。交通計画を策定す に対応するため総合的な交 による路線の廃止や運行回 バス利用者の減少 Ą 中山間地域だけ 利用者の高齢化 直売所など 市

であると認識しているので 材の安定確保は非常に重要 規模と推定され、給食用食 に向け努力したい。 実現可能なシステムづくり 校給食対象者は最大五千 を始める予定である。中学 進めており、八月から検討 で構成する検討会の準備を

妊娠中絶ワーストワン返上 対策/学校裏サイト ル/水田畑作経営所得安定 ◆その他◆農業経営スクー

> 6月13日 (金)

開始と市の役割は地上デジタル放送

は地上アナログ放送より山

答弁

地上デジタル放送



対策を考えているのか。 佐賀市として、どのような きいものがあると思うが、 くなる。市民への影響は大 テレビでは放送が見られな よって、今までのアナログ ジタル放送への切り替えに レビが、三年後の地上デ 毎日の生活に欠かせない



ふじ有線テレビ局

繰り返し提供し、地上デジ 皆さんにわかりすく、かつ 段を通して、地上デジタル が必要となるため、ホーム 報通信基盤整備をしている 乗した悪質商法や架空請求 タル放送へ円滑に移行でき 放送に関する情報を市民の ページや市報などの広報手 また、各家庭で個別の対応 こうした難視聴地域対策と 間部への電波が届きにくい にも努めたい。 詐欺も予想されるので啓発 るようにしたい。なお、便 して、現在、 北部地域の情

行政について こもり」を防ぐ対策/教育 ◆その他◆高齢者の「ひき